

九月 七月 高野山の定勝石塔成就に付、東條主税ら米沢祭。

明治 元年「乙未」(一六五五)

七月二二日 網勝、初入部のため江戸を出立。七月二八日を近城に到着。

万治 元年「戊辰」(一六五八)

八月 一日 遺骸を米沢に移送。

八月 九日 遺骸米林稟寺に着く。座焼。

(注) 火葬。

八月一七日 笹野村大壇の郊原で葬儀。

八月二二日 遺骨分骨のため高野山へ移送。

法事料〇〇両、石塔・石碑料〇〇両を贈す。

寶文 四年「甲辰」(一六六四)

五月 七日 網勝、江戸で死去(二七歳)。

五月 一一日 網勝遺體、江戸を発足。

五月 六日 網勝遺骨・米沢、御廟所で座焼。

五月二六日 笹野村大壇原で網勝葬儀。

六月 二二日 網勝遺骨、高野山に登山。

六年「戊午」(一六七八)

一月—— 御廟所の擴大工。侍組、三手組が修復。

天和 三年「癸亥」(一六八三)

五月 四日 御廟所で葬儀。

五月 五日 夭逝。遺骨を法音寺へ移す。

五月一九日 笹野村大壇で葬儀。

五月二〇日 夭逝。

五月二七日 吉惠遺骨、米沢を発足。

七月 三日 大覺寺門主より贈官。

五月一六日 吉恵遺骨分骨のため、高野山登山。

享保 九年「甲寅」(一七三四)

五月二三日 六代宗憲、米沢で死去(二二歳)。普請・鳴物停止。四歳の
將へ鎮藩を贈す。

五月一六日 御廟所で座焼。

五月一七日 庶寄。

五月二七日 笹野村大壇で葬儀。

五月二八日 夭逝。

六月 三日 宗憲遺骨、米沢を発足。

七月 五日 大覺寺門主より贈官。

八月一四日 御廟所で座焼。

八月一五日 笹野村大壇で葬儀。

八月一六日 夭逝。

延享 三年「丙辰」(一七四六)

七月 七日 宗憲遺骨分骨のため、高野山登山。

八年「丙辰」(一七四六)

八月二二日 七代宗房、米沢で死去(二九歳)。普請・鳴物停止。四歳の
將へ鎮藩を命ず。

八月一四日 御廟所で座焼。

八月一五日 笹野村大壇で葬儀。

八月一六日 夭逝。

文政 五年「壬午」(一八二二)

三月二二日 八代重定、米沢で死去(七九歳)。普請・鳴物停止。

四月 五日 御廟所で葬儀。相葬。

三月一九日 重定廟官と高野山への位牌安置のため大乗寺ら米沢寄附。

四月 五日 贈官と位牌安置のため大乗寺ら米沢を發足。

五月 五日 治廟刷写成。

五月一七日 大覺寺門主より贈官。

貞享 三年「戊寅」(一六八六)

一月 六日 諸士廟所參詣の時の令条出る。

元禄 一〇年「丁酉」(一六九七)

七月一〇日 高野山謹信、景勝両廟の修復、定勝・網勝の石塔南側の再

建ともに成新。清淨心院で落成の法要。

宝永 元年「甲子」(一七〇四)

六月 二日 四代網勝、江戸で死去(四一歳)。

六月 三日 网勝を浅草寺蔵院へ移し、仮に法号をつける。

六月 五日 宝蔵院を出立。

六月 二二日 御廟所に着棺。座焼。

六月 三日 网勝を法音寺に移す。

六月 二四日 网勝、遺骨を法音寺に移す。

六月 二二日 葬儀についての法号出る。

六月 五日 网勝遺骨分骨のため、高野山登山。

八月 一日 高野山清淨心院で法事。

宝永 二年「乙酉」(一七〇五)

五月 二日 网勝石塔建立のため、山田兵右衛門を高野山に派遣。

七月 二日 大覺寺門主より贈官。

一〇月 一四日 高野山の謹信・景勝両廟の修復完成。

享保 七年「壬午」(一七二二)

五月 一日 五代吉恵、米沢で死去(三九歳)。四境の僧俗に鎮藩を命ず。

安永 六年「甲寅」(一七二四)

九月二七日 高野山無量光院より門札・旧記等を差出。

六年「丁酉」(一七二七)

三月二三日 家祖謙信二百四百法要、御堂で執行。

六年「甲寅」(一七二四)

正月 五日 世子頼孝、江戸で死去(一九歳)。

正月二十五日 頼孝遺體、江戸出棺。

二月 四日 頼孝棺、法音寺奉事。

二月 六日 御廟所で葬儀。相葬。

三月一〇日 治焉、御廟所内開掌宝塚參詣。

六年一二日 大覺寺門主より贈官。

六年「壬午」(一七八八)

三月二六日 八代重定、米沢で死去(七九歳)。普請・鳴物停止。

四月 五日 御廟所で葬儀。相葬。

三月一九日 重定廟官と高野山への位牌安置のため大乗寺ら米沢寄附。

四月 五日 贈官と位牌安置のため大乗寺ら米沢を發足。

五月 五日 治廟刷写成。

五月一七日 大覺寺門主より贈官。

九月一日 一〇代油山、米沢で死去（五九歳）。普請・鳴物停止。

（注）治伝の「古び」旧字体）

九月二日 御廟所で春闌。埋葬。

一〇月一六日 贈官と佐藤安徳のため大嘗寺から米沢を發足。

一月三日 治広廟完成。

一月九日 大覺寺門主より贈官。

天保四年〔癸酉〕（一八四三）

一〇月二六日 庄内で大震災が發生。御廟所の石灯籠、倒れる。

天保五年〔壬辰〕（一八四六）

二月二日 一代育貞、江戸で死去（五一歳）。

三月七日 齋走植、米沢城表御廟之間着。

三月〇日 御廟所に奉納。埋葬。

三月二日 贈官と佐藤安置のため大嘗寺から米沢を發足。

四月二日 大覺寺門主より贈官。

五月二日 齋定廟完成。

明治三年〔庚午〕（一八七〇）

七月六日 法音寺、二の丸一ヶ寺へ移転命令。

明治四年〔辛未〕（一八七一）

八月二日 御堂で謹信・治薬神祭執行。

明治五年〔壬申〕（一八七二）

一〇月三日 謹信・治の神号官許。

一月〇日 上杉神社が置属社として認定。

明治四年〔辛未〕（一八七一）

八月二日 御堂で謹信・治薬神祭執行。

明治五年〔壬申〕（一八七二）

一〇月三日 上杉神社が置属社として認定。

明治六年〔癸酉〕（一八七三）

八月二日 御廟所松林の一部、上杉神社境内の立木、白旗松原その他

高野山清淨院に毎年の仕向金額通知。

明治七年〔戊午〕（一八七四）

八月二日 御廟所で改築式執行。

景勝廟等の木瓦屋根を葺き。

大正八年〔己未〕（一九〇九）

四月一八日 三代茂義、東京で死去（七六歳）。

四月三日 本郷別邸で昌平式。白金興福寺に埋葬。

寺院神社の名木等、戰時用材として提供開始。

昭和三年〔己丑〕（一九四八）

八月二日 御廟所で改築式執行。

昭和八年〔癸未〕（一九四三）

三月一日 御廟所松林の一部、上杉神社境内の立木、白旗松原その他

天皇陛下、米沢市に行幸。

昭和二六年〔辛丑〕（一九六一）

一月一日 上杉家家蔵広瀬通水から今泉厚吉へ。

昭和二七年〔壬寅〕（一九六二）

三月一三日 御廟所の雪害調査。編茅蘆木、吉應・宗房・治薬（鷹山）廟門控檻の外れ、銅板の外れ多數。

六月三日 昭和二七年から中断の「繩田の礼」復活。

一〇月一〇日 太構修理。

昭和二八年〔癸卯〕（一九六三）

三月二六日 御廟所の杉一本、風で倒木。

明治八年〔乙亥〕（一八七五）

二月二八日 米沢諸寺に奉する手当米等の規定を改正。

明治九年〔丙子〕（一八七六）

御廟所内の謹信室を閑宮に移す。

四月九日 法音寺への法螺盤料・香典料の金額を規定。

五月二二日 上杉神社社務竣工、遷宮。

五月二三日 上杉神社遷座、祭儀執行。

七月六日 御廟所内に謹信官宮造営のため總括・普請掛を任命。

七月二七日 閑宮造営の大工・石工を任命。

七月一八日 閑宮造営の左右・車力を任命。

七月二九日 閑宮造営式式舉行。

一〇月三日 御堂内の謹信室を閑宮に移す。

一〇月八日 家祖謹信三〇〇年祭上杉神社で執行。

明治八年〔乙亥〕（一八七五）

九月二二日 御廟所の私有墓地への変更願い提出。

明治一二年〔戊子〕（一八八八）

六月三日 上杉家・御廟所へ非常用のポンプ・購入費を寄付。

明治一二年〔戊子〕（一八八九）

五月二〇日 一二代育貞、東京で死去（七〇歳）。

明治二二年〔己亥〕（一八九五）

五月六日 青山寺方舟・本庵の祭式執行。白金興福寺に埋葬。

明治二三年〔庚寅〕（一八九六）

三月三日 上杉家・御廟所へ非常用のポンプ・購入費を寄付。

明治二四年〔辛未〕（一九〇一）

法音寺で御廟所西側を墓地設置の権限授業、住民反対で中止。

四月二日 御廟所の水路鋪削崩壊部分修理。

明治二五年〔壬申〕（一九〇二）

御廟所西側の権限確定の為、建設事務所用地譜に境界立会申請、境界杭六〇本設置。

昭和四年〔甲辰〕（一九二八）

法音寺で御廟所西側を墓地設置の権限授業、住民反対で中止。

四月一六日 木構修理。

昭和四年〔甲辰〕（一九二八）

御廟所の水路鋪削崩壊部分修理。

昭和五年〔乙巳〕（一九二九）

御廟所西側の権限確定の為、建設事務所用地譜に境界立会申請、境界杭六〇本設置。

昭和五年〔乙巳〕（一九二九）

子供の花火遊びで木構と杉葉焼く木や廢。

五月二五日 米沢市土木課から上杉家に北側道路一メートル程度強張張

要請。

六月九日 拝殿移転の為、境内の杉三本伐採。

（注）集合押脱。現在は、上杉家管理事務所の西側にある。

六月二四日 上杉家管理事務所建替式・祝賀会（工事費一〇八万円）

昭和四年〔甲辰〕（一九二八）

三月二六日 上杉家管理事務所建替式・祝賀会（工事費一〇八万円）

七月二三日

八月三日まで木杭修理。

九月一二日

五代吉意公・五〇回忌、九代治法公、一〇代治法公・五〇

回忌法要。

九月二二日

初代景勝公・三〇回忌法要。(於・法音寺)

昭和五年「丁巳」(一九五七)

西側道路と堀の境界、市設置標六基埋設、木杭設置。

九月二二日

前記法要の草創碑と謙信廟の墓と御廟所に奉納。

一月六日

謙信廟に賽錢箱と香炉を設置。

二月二日

香華料改定。

昭和四七年「壬午」(一九七一)

昭和四年「己未」(一九七九)

東橋外側に日本の電信柱設置。日本電電公社に許可。

五月二二日

初代景勝公・三〇回忌法要。(於・法音寺)

昭和五年「丁巳」(一九五七)

回忌法要。

六月二二日

家祖謙信公・四〇〇年御遺忌法要。(於・法音寺)

昭和五年「癸卯」(一九八〇)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

七月二日

北側修理。

昭和五六年「己未」(一九八一)

香華料改定。

四月二日

第一回武帝式隊員、参拝に来所。

昭和五年「癸卯」(一九八〇)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

五月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和五年「壬午」(一九七二)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

六月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和五年「癸卯」(一九八一)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

七月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「辛酉」(一九八一)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

八月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「壬戌」(一九八二)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

九月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「癸亥」(一九八三)

昭和五年「壬戌」(一九八二)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

十月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「甲子」(一九八四)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

十一月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「乙丑」(一九八五)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

十二月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「丙寅」(一九八六)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

一月一日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「丁卯」(一九八七)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

二月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「戊辰」(一九八八)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

三月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「己巳」(一九八九)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

四月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「庚午」(一九九〇)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

五月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「辛未」(一九九一)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

六月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「壬申」(一九九二)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

七月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「癸酉」(一九九三)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

八月二日

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

昭和六年「甲戌」(一九九四)

謙信廟石垣修理。石垣内砂利敷き。

四月一日 上杉家管理事務所長上杉虎義、就任。

一〇月三日 山形県教育文化課栗田文化財係長、米沢市教育委員会小

閲文化課長、御堂の鬼瓦、状況調査。

一二月二日 新編光案内板設置。

平成三年春末（一九九一）

四月一日 北側木構修理。

一〇月二十一日 米沢市教育委員会文化課、空堀東西一帯所持つ調査の為、

試掘調査。

平成四年「平成」（一九九二）

四月三日 票勝廟側東板、他の和版、修理。

五月四日 米沢藩主上杉家墓所東側板修理。

一二月七日 米沢市教育委員会文化課、空堀東西一帯所持つ調査の為、

試掘調査。

平成五年「癸酉」（一九九三）

一月十五日 文化財保護法で防火訓練。

四月二日 花火で再度爆発。

五月九日 治憲廟五輪供養壇、東側に倒壊、東側板を破壊。

五月二六日 来沢市教育委員会治憲廟内部修復、床面張り、五輪塔落ち込む。

六月一日 文化庁田中主任文化財調査官同調査、建物腐食等により、雨水が墓塚内部に浸透し、墓塚全体漏損との見解。

七月六日 仲野浩山大教授同調査、今後の保存修理に関する対応を協議。

七月十三日 文化庁田中主任文化財調査官、山形県教育文化財課、仲野浩山大教授同調査、破損状況の確認調査を所有者と

四月一日 公衆トイレ供用開始。

六月七日 米沢藩主上杉家墓所整備検討委員会。

八月八日 同刷修繕の為の抜錠と安全工事、折替。

八月二十五日 史跡米沢藩主上杉家墓所「治憲廟」保存修理・墓室修復工事要項作成。

九月二五日 治憲廟保存修理・墓室修復工事着手。

一〇月一〇日 仲野浩山東北芸術工科大学教諭指導の下、学生三名参加して、墓塚内部剥離を剥ぎ取り用具品で処理。

一〇月一二日 米沢藩主上杉家墓所整備検討委員会。

一〇月一三日 治憲廟保存修理工事補足調査。

一〇月一七日 治憲廟保存修理・墓室修復工事に係る記者発表会議。

一〇月一八日 九代治憲の骨壷取納、保管小屋に仮安置。

一二月一六日 上杉隆憲出立遺物、レプリカ作成。

一二月一七日 九代治憲の骨壷取納・治憲廟保存修理工事最終協議（遺骨搬定百々寺幸善東北大医学部教授）仲野浩山東北芸術工科大学教授、治憲廟墓塚内部視察、土層剥ぎ取りサンプル処理。

一二月一七日 九代治憲の遺骨再埋葬作業打合せ。

一月八日 九代治憲の遺骨埋葬・同供養祭。

一月一〇日

平成八年「丙子」（一九九六）

一月八日

九代治憲の遺骨再埋葬作業打合せ。

一月一〇日

平成六年「甲戌」（一九九四） 協議するよう指導。

一月二三日 私家版「上杉家年表」、上杉隆憲一六代当主作成。

七月一日 米沢市教育委員会、治憲廟被破状況確認調査。

八月九日 二代定信公五〇年忌法要。（於：法華寺）

一月二日 公衆トイ設置予定場所、木伐採作業。

一一月二日 公衆トイ設置予定場所、発掘調査。

一一月五日 謙信廟の木構、修理。

一一月二六日 米沢市教育委員会、同予定地、発掘調査実施。

平成七年「乙亥」（一九九五）

一月七日 米沢市教育委員会、治憲廟試掘調査結果及び今後の復修方に

ついて協議。

一月十九日 戸文化財課（上杉家・米沢市教育委員会関係者）

公衆トイ建設工事着手。（三月二九日完成）

一月四日 史跡米沢藩主上杉家墓所保存整備検討委員会（於：新井一生

命ビル内会議室）治憲廟試掘調査結果及び今後の復修方に

ついて協議。

一月二九日 治憲廟保存修理協議（於：文化庁会議室 議連石川）岡村道雄・田中哲雄文化庁主任文化財調査官・仲野浩山東北芸術工科大学教授。

仲野浩山東北芸術工科大学教授治憲廟修復指導、崩壊により墓塚内部に影響のため復修方法は、埋葬施設の発掘調査成

果を踏まえて修復するよう指導。

三月二二日 治憲廟保存修理事業調整会議（米沢市教育委員会主催）。

平成九年「丁丑」（一九九七）

三月二二日 史跡米沢藩主上杉家墓所整備検討委員会。

四月一〇日 治憲廟保存修理工事完了。

四月二四日 里瀬の旗竿、設置。

六月六日 管理事務所前の石機、取替工事。

六月二二日 治憲廟保存修理工事完了に伴い、上杉邦憲一七代当主、仲野浩山形大教授、記者会見。

七月一日 宗房廟保存修理工事着手、安全祈願祭。

八月二二日 票勝廟五輪塔修復工事。

一月十九日 票勝廟五輪塔修復完了。

一月二三日 米沢藩主上杉家墓所整備検討委員会、現地調査。

一二月一〇日 文化庁田中主任文化財調査官、米沢藩主上杉家墓所破損状況調査。

四月一〇日 票勝廟崩倒後。

四月二十五日 票勝廟基盤修理（部正面土壁・北側木構、治広廟東側木構、宗

廟門木構等の為、応急措置）。

八代重定公一〇〇回忌法要。

五月八日 （財）文化財建造物保存修理協会、網勝・吉憲廟調査。

七月一日 吉憲廟保存修理工事安全祈願祭。

吉憲廟保存修理工事竣工検査。

一二月九日 米沢藩主上杉家墓所北側木構修理終了。

平成十年「戊寅」（一九九八）

一月一日 大雪で境内の樹木、十数本。

一月九日 票勝廟前門、扉、樋、雪害で倒壊。

工事写真

- 一月 六日 繩燈保存修理工事安全祈願祭。
- 二月 二日 米沢市觀光内地図板設置。
- 三月 五日 繩燈平成年年度分保存修理工事竣工検査。
- 八月 一日 繩燈保存修理工事着手。
- 一月三〇日 吉意廟保存修理工事完了。
- 一月 八日 桜の木伐倒の安全祈願祭。一月二十四日より伐採。
- 二月 一日 繩燈基石修理。
- 二月 一日 文化庁文化財調査官、米沢藩主上杉家墓所整備検石調査。
- 二月 二日 繩燈保存修理工事着手探査、竣工検査。
- 平成一一年「昭和」（一九九九）
- 三月 六日 米沢藩主上杉家墓所整備検討委員会。
- 三月 二日 管理事務所東側の杉一本倒木。
- 四月 二日 桜の木べこチ八基、設置。
- 七月 八日 繩燈保存修理工事安全祈願祭。
- 一月 四日 米沢藩主上杉家墓所整備検討委員会。
- 一月 四日 治広廟周囲の宝珠、修理。
- 二月 四日 繩燈保存修理工事完了。
- 一二月 二日 繩燈保存修理工事着手。
- 一月 六日 米沢藩主上杉家墓所大門西側修理、修理。
- 平成一二年「癸未」（二〇〇〇）
- 四月 二日 墓内木橋修繕、五月二日迄。
- 七月 九日 謙信廟保存修理工事着手。
- 九月 一日 謙信廟保存修理工事打ちせ。
- 平成一三年「壬申」（二〇〇一）
- 二月 一〇日 米沢藩主上杉家墓所整備検討委員会。
- 本年表は、「上杉家御年譜・三重年表・米沢春秋・米沢年表・上杉家管理事務所記録簿」等を参考に上杉家管理事務所長玉上利恭・文化財担当主任手塚孝が作成し、米沢市上杉博物館主任玉井貴角屋由美子及び文化財担当主任月山勝弘の協力を得て文化振興長補佐兼文化財担当主任吉野憲治が校正した。
- 三月 九日 上杉雪灯籠まつり雪灯籠製作(協賛第一回)。ライトアップ。
- 三月 九日 水原屋根去堺修理。
- 三月三〇日 繩燈廟保存修理工事完了。(平成二一年度分)
- 四月 八日 謙信廟保存修理工事着手。(平成二二年度分)
- 六月 二五日 謙信廟境内「高野植」剪定作業。
- 六月 二九日 謙信廟保存修理工事竣工検査。
- 七月 二日 立ち木調査で境内の杉の巨木(幹周り三メートル以上)。
- 五本判明、量は齊定廟西南の杉(同四・九メートル)。
- 七月 二〇日 鷹山公園誕生五〇周年祭。
- 八月 七日 齊定・世子顯多廟保存修理工事安全祈願祭。
- 九月 二日 米沢藩主上杉家墓所西側木構修理。
- 九月 二日 繩燈廟保存修理工事着手。
- 一二月 二日 謙信廟東側木構修理、三月二日検査。
- 一二月三一日 上杉家管理事務所長上杉虎雄退任、相談役に。
- 平成一四年「壬午」（二〇〇一）
- 一月 一日 上杉家管理事務所長玉上利恭就任。
- 三月 一四日 駐車場設置修繕。
- 三月 二八日 齊定・世子顯多廟保存修理工事完了。
- 一月 二日 上杉家管理事務所長玉上利恭就任。
- 三月 一四日 駐車場設置修繕。
- 三月 二八日 齊定・世子顯多廟保存修理工事完了。
- 134 -

初代
景勝廟